

1. 総務財務委員会

コロナの収束がようやく見通せるようになった状況下、関西支部全体としても、活動を以前の状態にまで戻していきたいと考えております。総務財務委員会では、支部財政の安定を図りつつも、支部活動正常化に向けて、積極的に財務面からサポートして参ります。このような折だからこそ、会員の皆様とのつながりやご縁に、しっかりと「投資」していくことを、他委員会と協力しながら、押し進めて参りたいと考えております。

今後とも、当委員会の活動にご支援賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2. 会員委員会

- 1) 会員の増強策の策定と実施
- 2) 非会員建築積算士の会員化促進
 - ・ 建築積算士新規合格者へ入会促進を実施
- 3) 会員サービス向上策の検討
 - ・ 会員限定企画（見学会）の開催
- 4) 会員交流会の推進
 - ・ 会員交流懇親会や講演会の開催
- 5) 現場見学会、工場見学会、ワンコインセミナーの開催
- 6) 本部事務局と連携による会費未納者への督促

3. 広報委員会

2023 年度活動方針

『協会を知る』⇒『会員を知る』

『伝える広報』⇒『伝わる広報』

『会員とのつながりを目指した活動』

(広報委員会検討予定事項)

① 新支部報『HILAU』を通じた活動の継続

「人とのつながり」を拾う、有益な何かを「ひらって」いただくために。

会員を知る場（より会員へスポットを）【継続】

会員の場の提供「若手会員、アッサル会員の場」【継続】

賛助会員による建築知識の向上【継続】

- ② 学生・女性への広報について【継続】
受け入れられる広報づくりと配信方法
- ③ 賛助会員の充実【継続】
- ④ 50周年に向けての広報活動の開始【新規】
ホームページに50周年関連のページを作成
50周年のロゴを作成、『HILAU』に掲載

4. 事業講習委員会

- 1) 官公庁、関連団体、企業、学校等への講師派遣やオーダーメイド講習会
- 2) 講習会を通じて、BIM やカーボンニュートラル等、社会変化に対応できる積算技術者の創出の支援
- 3) 以下各講習会の実施
 - ① Web を活用した講習会
Zoom を利用した利便性の高い Web 講習会を開催します。
 - ② コロナ禍前同様の会場受講型の講習会
一方通行の講習会ではなく、特に積算実技に関するもの等、受講者の方の疑問解決を達成するために会場受講型の講習会を開催します。
 - ③ 本部および他支部と協力した全国規模の講習会
関西支部だけでなく、本部および他支部企画の講習会も積極的に告知することで、会員の皆様のスキルアップ機会の増加を図ります。
 - ④ 他団体との共同開催講習会
一般社団法人日本建築積算事務所協会様や、一般社団法人日本建設業連合会様等、建築関連の他団体とも情報交換や交流を深めて講習会を共同開催することで、幅広いテーマの知識向上機会を提供します。
 - ⑤ CPD 活動の運営
様々な講習会を企画・運営し、会員の皆様へ CPD（Continuing Professional Development：継続能力開発）活動機会を提供します。

5. 認定事業運営委員会

1) 2023 年度建築コスト管理士試験の実施

日 程 2023 年 10 月 22 日 (日)

会場名 大阪府建築健保会館 大阪市中央区和泉町 2-1-11

電話 06-6942-3621

2) 2023 年度建築積算士試験の実施

日 程

一次試験

2023 年 10 月 22 日 (日)

二次試験

2024 年 1 月 28 日 (日)

会場名 大阪府建築健保会館 大阪市中央区和泉町 2-1-11

電話 06-6942-3621

コスト管理士試験及び建築積算士試験は、新型コロナウイルスの感染状況により、会場が変更となる場合があります。

3) 2023 年度建築積算士更新講習の実施

建築積算士更新講習は平成 26 年度より全面的に e ラーニング方式に移行いたしました。

従って従来の会場での積算士更新講習会は原則廃止しております。

更新講習の受講については以下の 3 つの方法からいずれか一つの方法を選択していただきます。

- ① 原則として、更新対象者へは e ラーニング方式での講習を提供する。
- ② パソコンを保有していない方については、更新講習テキストと DVD を送付し、DVD レコーダーとテレビにより更新講習を受講していただく。
- ③ パソコンや遠隔視聴の手段を持たない方については、支部会議室で DVD 映像を視聴して更新講習を受講していただく。

6. 教育委員会

- 1) 学校教育の推進
- 2) 派遣講師の養成とその確保（認定校講師交流会の実施）
- 3) 建築積算士補資格認定校の新規開拓
- 4) 建築積算士補資格取得者の上位資格取得フォローアップ

7. 評価評定委員会

- 1) 委員会の主旨を広く紹介し、啓蒙を行う
- 2) 関西地域における地方自治体への働きかけを行い、具体的な成果を期したい。
- 3) ペリカン推進委員会と地域委員会と共に地域への評価評定の啓蒙に努める。

8. 地域委員会（特別委員会）

- 1) 地域委員会を年2回開催、各地域の各々の情報交換の場とする
- 2) 広報・講習等を通して地域への交流を図る
- 3) ペリカン推進委員会と共に地域への評価評定の啓蒙に努める。

9. ペリカン推進委員会（特別委員会）

- 1) 推進策の立案、実施、評価
①実績の検証、改善検討 ②訪問時持参資料の見直し等
- 2) 資格者活用策（官・民）の陳情と推進
- 3) 官公庁及びリピート訪問企業の選定

10. 積女ASSALかんさい（特別委員会）

- 1) 意見交換会の充実
- 2) 技術力upのための講習会・見学会の開催
 - ・ 会員委員会と連動し講習会、見学会を実施
- 3) メンバー増強のための対外的なアピールの実施
 - ・ 官公庁メンバーへの参加要請、ペリカン委員会との連携を実施

11. 50周年委員会

- ・ 関西支部50周年の広報活動を積極的に行います
- ・ 50周年記念事業や様々なイベント開催を検討し、会員交流を深めます